

平成28年度  
絵画科油画専攻 第1次実技試験  
2月25日

素描

出題

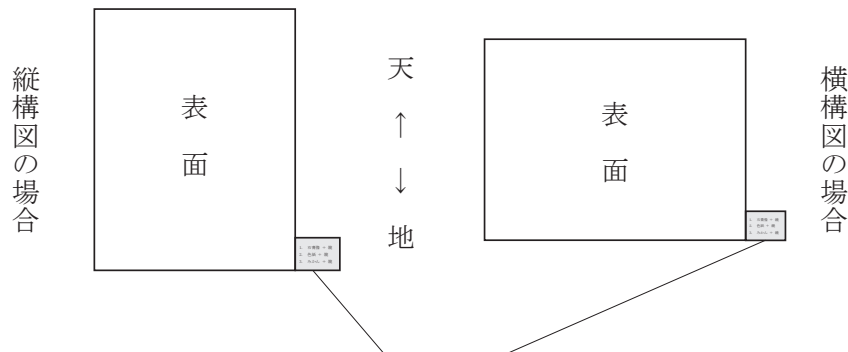
石膏像、色紙、みかんの中から一つを選び、  
鏡と組み合わせて描きなさい。

【条件】

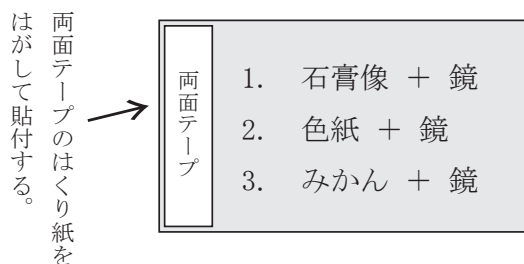
- ・ 鏡を加工してはいけません。
- ・ 色紙、みかんは加工できます。
- ・ 石膏像は、自分の座席で見える位置から描くこと。

【注意】

- ・ 本日13時からふせん紙を配付します。
- ・ 配付したふせん紙に書いてある番号1, 2, 3のうち、選んで描いた組み合わせの番号一つを○で囲むこと。
- ・ ふせん紙への記入は、実技試験時間内に行うこと。
- ・ ふせん紙は実技試験終了後、監督官の指示があるまで貼付しないこと。
- ・ ふせん紙は以下図のように、表面側から記入面が読めるよう、試験用紙に貼付すること。



ふせん紙には、以下の文字が書かれている。いずれかの番号を鉛筆を使って○で囲む。



平成28年度  
絵画科油画専攻 第2次実技試験  
3月6日・7日・8日

## 絵画

### 出題

校内の風景をスケッチし、  
室内の球体と組み合わせて描きなさい。

#### 【条件】

- ・ スケッチは3日間行えます。ただし、試験室以外でスケッチを行えるのは、6日（第1日目）、7日（第2日目）のみです。
- ・ 試験室以外でスケッチを行う場合、指定された美術学部校内に限ります。
- ・ スケッチの為に描画材料、スケッチブック、椅子、校内マップは、試験室から持ち出せます。試験終了時にもとの位置に戻して下さい。
- ・ キャンバス、油彩の描画材料は試験室から持ち出すことはできません。
- ・ 大学校内にあるものを加工したり、移動することはできません。
- ・ 試験終了40分前には、必ず試験室内に帰室して下さい。